



有限会社滝平工務店 SDGs宣言

当社は、「地域に合わせた暮らし方を考え、ゆとりとくつろぎの住まいを提案する。」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月29日

有限会社滝平工務店
代表取締役 滝平 裕作



重点項目(ターゲット2030)

ゆとりとくつろぎの家づくり

地域に合わせた暮らし方を考え、お客さまのニーズに応じたゆとりとくつろぎの住まいを提案します。また、創業55年以上の実績に加え、伝統の工法を守りながら、最適な家づくりに努めていきます。

【主な取り組み】

お客様のご要望と地域に合わせた家づくりの提案、施主様とのコミュニケーション、施工後のアフターケア、相談体制の充実



まちづくりへの貢献

地元人材の雇用や不動産の有効活用など地域活性化に取り組み、ステークホルダーの皆さまと一緒に、若者が地元に住み続けられる持続可能なまちづくりに貢献します。

【主な取り組み】

地元人材の雇用、不動産(空き地・空き家など)の有効活用の提案、地元資源(木材など)の積極活用、ステークホルダーとの連携



環境に配慮した家づくり

環境に配慮した工法の採用や、自然乾燥による自社カット木材の活用など、環境に配慮した家づくりに取り組みます。また、自社においても再生可能エネルギーの活用など環境負荷の低減に努めます。

【主な取り組み】

環境に配慮した工法(スーパーウォール工法等)の提案、太陽光発電システムの提案、自社カット木材の自然乾燥、リサイクル(コンクリートや瓦等)の推進



働きやすい職場づくり

従業員一人ひとりの個性を大切に、コミュニケーションを深めることで働きやすい職場づくりを目指します。従業員のスキルアップをサポートするとともに、技術・技能の伝承にも取り組みます。

【主な取り組み】

若手従業員や女性の採用、属性によらない公正な評価、従業員の要望の把握、OJT、技術・技能の伝承



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。